



やまもも

川口市立領家中学校だより
令和 7 年 9 月 1 2 日
住 所：領家 2-11-15
TEL：225-2640
FAX：225-2694

生徒の幸せ 4

校 長 中根 隆弘

9月1日（月）、44日間の夏休みを経ていよいよ2学期がスタートしました。夏休み中、大きな事故等もなく元気に登校する生徒たちの姿は、我々教職員にとって何よりの喜びでした。これもひとえに保護者の皆様、そして地域の皆様のご支援・ご協力の賜物です。まずもって厚く御礼申し上げます。

さて、今回も今年度の私のテーマである‘生徒の幸せ’を取り上げました。学校だより5月号では、思いやりや人に優しくする心に満ち溢れたクラスづくりについて、6月号では、中学生が抱える友人関係の悩みからその解決の糸口について、7月号では、野球用のグローブとボールを例に学習の仕方について発信させていただきました。こうして書いた内容を改めて振り返ってみると気付かされることが一つあります。それは「ただでは幸せはやってこない」ということです。どれもこれも物事の見方・考え方を示すことはできてもそれを実行するのは本人、本人のそれ相応の努力があってこそ成し遂げられるということです。そのような中‘生徒の幸せ’も4作目になったところで少し気分を変えて違った視点から何か書けないか模索してみました。そしたらありました。本人の努力云々に関わらず幸せにつながるものが…。それは『褒める』という行為です。きっと誰しもが人から褒められてがぜん元気になったりやる気が出たりした経験があると思います。その瞬間幸せも感じるでしょう。今回は‘生徒の幸せ’のために生徒一人一人を取り巻く周囲の人々の視点から「褒める」について書いてみたいと思います。

自然体でさりげなく褒めるのが上手な人って身の回りにいますよね。いわゆる『褒め上手』と呼ばれる人です。でも褒め上手な人って何か特別な訓練をしたからそうなったわけではないと思います。（もちろんそういう人もいるとは思いますが…）その人の性格や特性によるところが大きいと感じています。私も経験があるのですが、褒めたつもりが逆に相手からお世辞や嫌味に捉えられてしまった過去を思い起こすと、褒め上手な人には何らかのコツや技術が自然と身に付いているのだらうと改めて実感するところでした。そこで褒め上手な人とはどのような人なのか調べてみました。

① 照れずに思ったことを素直に口にできる ② 普段から周りの人を見ていて小さな変化にも気づく観察力がある ③ 雑談が得意でそこから様々な情報を得ている ④ 「あなたのここがすごい」とポイントを的確な言葉で伝えられる ⑤ 相手を感じる短所を長所として受け止められる ⑥ 挨拶のついでに一言添えるなど自然な伝え方ができる…

…大方上述のような情報を得ることができました。やはり思った通り褒め上手な人には①～⑥のようなコツや技術が自然と身に付いているのだと実感しました。

もう一つ調べていて感銘を受けたことがあったので紹介します。それは出来事や結果を褒めるよりも、その人の能力や考え方を褒める方がモチベーションの高揚につながるということです。こんな調査結果があります。ゲーム中、おはじきを他人に分け与えた子供に対してA・B二通りの褒め方をした時、どちらの子供がその後たくさんのおはじきを分け与えたかというものです。A「ほかの子に分けてあげたことは本当に素晴らしい」B「分けてあげたんだね。その思いやりが本当に素晴らしい」…結果はBです。Aのような出来事や結果ではなくBのように思いやりといった能力や考え方を褒められた子供の方が、その後も褒めのよい影響が維持されたということです。

こうして考えてみると『褒める』とは奥深いものだ改めて感じさせられます。正直私自身、それなりに「褒め上手かな」と思っていました。が、上述①～⑥について自信をもって当てはまると答えられるのが一つもないことにショックを受けました。皆様におかれましても、この機会に『褒める』という行為について改めて考えてみてはいかがでしょうか。何も難しく考える必要はないと思います。ごく普通の日常に目を向けてみれば、習慣のように日々続けていることがたくさんあるはずです。そのような当たり前のことに目を向け、改めて喜びを感じ感謝できることが、きっと褒め上手な人の第一歩なのだと思います。生徒一人一人を取り巻く周囲の人々が褒め上手となり‘生徒の幸せ’につながっていくことを心から願っているところです。

9月の行事予定

日	曜日	行事予定
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	2年水上自然教室①
17	水	2年水上自然教室②
18	木	2年水上自然教室③
19	金	市民体育祭・2年3校時から登校
20	土	市民体育祭
21	日	
22	月	市民体育祭
23	火	秋分の日
24	水	市民体育祭 学年内3時間授業 <u>給食なし</u>
25	木	市民体育祭 学年内3時間授業 <u>給食なし</u>
26	金	市民体育祭 学年内3時間授業 <u>給食なし</u>
27	土	市民体育祭
28	日	
29	月	市民体育祭予備日
30	火	市民体育祭予備日

バザー物品をご提供いただき ありがとうございます！

PTA バザーの物品回収にご協力いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、沢山の物品が集まっています。物品の受付は本校昇降口にて 10/17(金)まで行っておりますので、引き続きご協力の程、よろしくお願いします。

お神輿の担ぎ手を募集しています！

10/19(日)に元郷氷川神社例大祭が開催されます。お神輿の担ぎ手の募集は 9/5(金)に配布されたお知らせをご覧ください。

10月の行事予定

日	曜日	行事予定
1	水	専門委員会
2	木	市民体育祭予備日
3	金	市民体育祭予備日 部活なし
4	土	
5	日	
6	月	テスト一週間前部活動停止
7	火	
8	水	全校集会 生徒活動優先日
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	中間テスト① <u>給食なし</u>
15	水	中間テスト② 薬物乱用防止教室
16	木	3年校長会テスト② 専門委員会
17	金	月曜授業
18	土	学校公開 PTA バザー 学年内授業 壮行会
19	日	元郷氷川神社例大祭
20	月	振替休日
21	火	
22	水	駅伝競走大会
23	木	駅伝競走大会予備日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	合唱コンクール(埼玉会館)
28	火	
29	水	生徒集会(辞令交付式) 生徒活動優先日
30	木	
31	金	進路説明会

領家中ホームページ

ホームページはこちら

最新の情報を日々更新しています。領家中学校の
詳しい情報はぜひ、ホームページをご覧ください。

<https://ryouuke40.sakura.ne.jp/desktop/>



2学期がスタートしました！

9月1日、始業式がありました。学校長からは「生徒の幸せ」に通じる「領家中あいうえお」を、2学期も実践してほしいことと、学習面では授業で先生から出されたボール（＝学習課題）をしっかりキャッチすることのお話がありました。生徒会長からは、2学期は大きな行事があるので、計画を立てて行動するよう励ましの言葉がありました。

～おめでとうございます～

- ・第66回埼玉県吹奏楽コンクール中学生Bの部 銀賞
- ・県学校総合体育大会・関東学校総合体育大会
陸上競技の部 1年男子100m 第1位



保冷剤の回収にご協力をお願いします！

6組が使用済みの保冷剤を使って校舎のトイレの消臭剤を作ります。

<提供していただきたいもの>

- ・保冷剤（冷凍するとカチカチになるタイプのもの）
- ・プラスチック容器（プリンカップ等）
- ・容器に入れると見栄える小物（ラメ、ストーン、ビー玉等）

<回収場所>

管理棟1階落とし物ボックス横の箱

よろしく
お願いします！



生徒総会

7月15日6校時、生徒総会が開催されました。生徒会本部をはじめ、各委員会の代表が今年度の活動の目標や計画を発表しました。



質疑応答も活発に進み、全ての生徒会員が主体的に総会に参加することができました。目標を新たに、領家中学校が更なる躍進を遂げることを期待しています。

文化庁公演 ～朗読うた物語「よだかの星」～

8月27日、文化庁公演がありました。演奏家集団「森のテオリア」様の演奏で、宮澤賢治の名作「よだかの星」の朗読うた物語を鑑賞しました。始めはオリジナルソング「象の鼻」や童謡「手のひらを太陽に」等の楽曲に親しみながら、手話ワークショップと楽器のお話を体験しました。

メインの演目「よだかの星」が始まると、その臨場感溢れる演奏と朗読で、会場全体が一気に物語の世界に引き込まれました。残暑の厳しい中でのサマースクールでしたが、涼しげな夏の夜空を彷彿とさせる芸術鑑賞となりました。



3年 出前授業&高校紹介

8月26日、高等学校の先生方をお招きして、出前授業と高校紹介を行いました。

出前授業では、未来に起こりうる事をイメージしたり、身近な食材から世界の食糧事情や貧困問題を考えたりする学習活動に取り組みました。「仲間の意見は全部正解」「ペアで間違えたらポイントアップ」等のオリジナルのルールやゲーム形式で楽しく学びました。高校では中学校の時よりもずっと広い分野で沢山の勉強をするので、苦手な分野があっても他の分野でがんばれることや、学力の挽回が可能であることを知りました。

高校紹介では、高校生が行事や部活動に生き生きと取り組んでいる動画や写真を見て、高校生活に対する興味が湧きました。また、受験勉強のアドバイスとして、学校での学習の時間を大切にすることが成功の鍵になることを教わりました。

